

VTR 審査撮影ガイドライン

演技映像撮影方法

- ◆ 撮影は入場から演技、退場まで止めずに収録する。
(撮影の最初と最後にそれぞれ3秒ずつ余裕を持たせてください。)
- ◆ カメラ視点は定点。フォーメーションが見えるよう演技フロアより少し高い位置に三脚で固定し設置する。
- ◆ 演技フロア全体が入るよう調整し、演技中にズーム等のカメラワークは行わない。
- ◆ どこからどこまでが演技フロアか分かるように撮影する。
(テープで区切るまたは四隅にカラーコーンを置く等)

《参考写真》



映像規格/提出に関して

- ◆ デジタルカメラやスマートフォンにて、ビデオ設定等でフルHD/1080に設定の上、撮影して下さい。(撮影機種によっては表記がフルHDのみの場合も有)
- ◆ MP4もしくはMOV形式限定。(DVD等のメディア形式は不可)
- ◆ USBメモリの郵送、Dropboxリンクのメール送付にて提出すること。

[留意点]

※HD以下で撮影した場合は動画が粗く、4Kで撮影した場合は動画サイズが大き過ぎて再生できない場合があります。

※個別で撮影したデータをやり取りする際に、LINE等のメッセージングアプリを使用

すると映像が劣化します。直接ケーブルを使用し転送するか、Dropbox かファイル転送サービスを利用する事を推奨致します。(iPhone など Apple 製品同士であれば AirDrop も推奨)

問い合わせ

〒102-0083

東京都千代田区麴町 2-5-20 押田ビル 3F

TEL : 03-3556-6080

メールアドレス : info@dancedrilljapan.com

ミスダンスドリルチーム大会事務局